

第 381 回 狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和 3 年 8 月 31 日（火）午前 11 時 5 分～11 時 11 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長
副本部長 平林副市長
副本部長 柏原教育長
本部員 高橋企画財政部長
本部員 石橋総務部長
本部員 鈴木市民生活部長
本部員 小川福祉保健部長
本部員 片岡子ども家庭部長
本部員 門井環境部長
本部員 小俣都市建設部長
本部員 小川議会事務局長
本部員 上田教育部長
事務局 富田政策室長
猪野企画調整担当主事

4 欠席者

- 5 議 題 1. 令和 3 年度内部評価結果報告書（令和 2 年度実施事務事業評価）（案）
について
2. その他

6 会議概要

本部長 それでは、議題 1 「令和 3 年度内部評価結果報告書（令和 2 年度実施事務事業評価）（案）について」説明をお願いします。

事務局 前回の行財政改革推進本部で提示した予算事務事業をベースに、各課で令和 2 年度の予算事務事業について、評価を依頼し、報告書（案）として取りまとめた。

評価対象については、全 510 事業のうち、291 事業として、それぞれを狛江市前期基本計画の体系図の内容や方向性と照らし合わせて、A B C D の 4 段階で評価を行った。なお、本報告書では、体系図の施策によって各事業を割り振っているが、複数の施策に跨がる事業については、事業内での取組の進捗状況によって、施策毎に評価を行っているため評価が異なるものがある。

評価基準については、「A：進捗している」「B：現状維持」「C：あまり進捗していない」「D：進捗していない」としているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業等を縮小、制限実施したものについては「B」、事業事態を中止したものは「D」とし、その中でも検討等を行ったものについては「C」と評価している。また、新型コロナウイルス感染症が事業の実施に影響したものについては、「※」マークを付している。

評価結果については、全 291 事業中、A 評価が 46 件、B 評価が 230 件、C 評価が 2 件、D 評価が 13 件となった。なお、「あまり進捗していない」「進捗していない」とする「C」「D」と評価されたものがあるが、全て新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものになり、事業数は 108 事業となっている。

その他、各事業の取組内容や評価の理由等については、確認をお願いします。

今後のスケジュールについては、9月3日（金）の正午までに、各部において確認いただき、その後、内容を修正させていただいた上で、改めて来週に行財政改革推進本部会議において、改めて審議いただきたい。

本部長 何か質問・意見はあるか。

副本部長 評価の理由について、行政側が事業を実施したという記述が散見される。第4次基本構想の将来都市像にも「ともに創る」とあることから、市民目線による評価をお願いしたい。事務局にて、スケジュールも含めて検討してほしい。

事務局 スケジュールを再考し、改めて依頼させていただく。

本部長 他に質問・意見等なければ、内容について、各部署で確認することとし、その他なければ、第381回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。